

東京都立小石川中等教育学校

年間授業計画

教科:(家庭)科目:(家庭基礎) 対象:(第5学年 A組~ D組)

使用教科書:家庭基礎(実教出版)

使用副教材:生活学Navi(実教出版)

指導内容 【年間授業計画】	科目の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
4月 1編 人とかかわって生きる 1章 自分らしい生き方と家族 1 自分をみつめる 2 自立した生き方、共に生きる人生 3 共に生きる家族 4 家族に関する法律	自立、男女の平等と相互の協力等を踏まえ、現代の家族の特徴と課題、社会制度との関わりを考える。	知識 思考力 表現力 ワークシート	6
5月 5 私たちの生活を支える労働と生活時間 2編 生活をつくる 1章 食生活をつくる 1 私たちの食生活 2 食事の計画と調理 3 食品の選び方と安全	社会的自立に必要な職業労働の意義を理解する。生活時間の特徴を知り、豊かで主体的な生活をつくるために必要な能力や、これから社会や家族について考える。 食文化への理解を深め、健康で充実した食生活をつくっていく力を養う。	知識 思考力 判断力 表現力 ワークシート 課題	6
6月 調理実習① 5 栄養と食品のかかわり①	献立作りの必要性と作成の手順を理解し、実際に作れるようとする。栄養素の働き①について理解し、その栄養素を多く含む食品の特徴を理解する。	知識 思考力 ワークシート	10
7月 ホームプロジェクト①	ホームプロジェクトの意義を理解し、実施方法を考え、授業で得た知識・技術を駆使し、問題解決のための実践力につける。	知識 思考力 ワークシート 期末考査	6

東京都立小石川中等教育学校

年間授業計画

教科:(家庭)科目:(家庭基礎) 対象:(第5学年 A組~ D組)

使用教科書:家庭基礎(実教出版)

使用副教材:生活学Navi(実教出版)

指導内容 【年間授業計画】	科目の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数	
8 ・ 9 月	ホームプロジェクト② 2編 生活をつくる 1章 食生活をつくる 5 栄養と食品のかかわり② 6 これからの食生活を考える	実践したホームプロジェクト発表することにより、新たな課題を考えられるようにする。 栄養素の働き②について理解し、その栄養素を多く含む食品の特徴を理解する 日本の食糧事情の実態と問題点を考え、食生活を通して環境と共に存するライフスタイルを身につける。	知識 思考力 実践力 表現力 ワークシート 課題	6
10 月	調理実習② 3編 消費者として自立する 1章 消費行動を考える 1 社会の変化と消費生活 2 消費者の権利と責任 3 持続可能な社会環境 2章 経済的に自立する 1 経済のしくみを知る 2 ライフステージと経済計画	献立作りの必要性と作成の手順を理解し、実際に作れるようになる。 契約社会における消費者としての自覚と責任について考える。 毎日の生活とお金のかかわりについて考え、生活を維持するための経済生活を考える。	知識 思考力 判断力 ワークシート	8
11 月	調理実習③ 2編 生活をつくる 3章 住生活をつくる 1 人と住まいのかかわり 2 住まいを計画する 3 健康的な住まい環境 4 安全な住まい環境 5 これからの住まいを考える 2章 衣生活をつくる 1 人と衣服のかかわり 2 衣服の素材を見てみよう	献立作りの必要性と作成の手順を理解し、実際に作れるようになる。 住居の機能や住空間及び住環境を科学的に理解し、充実した住生活の重要性を認識し、生活にいかしていける力をつける。 衣服に関する科学的な視点を持ちながら、生活文化を理解し、自分らしい衣生活をつくる力をつける。	知識 思考力 判断力 表現力 ワークシート	10
12 月	3 衣生活の管理 4 衣生活と資源・環境 5 すべての人が快適な衣生活を	衣服の入手から処分までの衣生活の流れを理解し、豊かな衣生活とは何かを考え、安全な衣生活について考え、快適な衣生活を実践できるようになる。	知識 思考力 ワークシート 期末考査	6

東京都立小石川中等教育学校

年間授業計画

教科:(家庭)科目:(家庭基礎) 対象:(第5学年 A組~ D組)

使用教科書:家庭基礎(実教出版)

使用副教材:生活学Navi(実教出版)

指導内容 【年間授業計画】	科目の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
1月 1編 人とかかわって生きる 2章 子どもとかかわる 1 子どもを知る 2 発達のすばらしさ 3 子どもの生活 4 親になることを考えよう 5 すこやかに育つ環境 調理実習④	子どもの発達と保育、福祉などについて理解し、それをささえる親や社会の役割を認識する。	知識 思考力 判断力 ワークシート	6
2月 3章 高齢者とかかわる 1 高齢社会に生きる私たちの暮らし 2 高齢者を知る 3 豊かな高齢期を迎えるしくみ 4章 社会とかかわる 1 支えあう暮らしとは 2 私たちの社会福祉	身近な問題等を通じ、高齢者への理解を深め、高齢社会の課題を知る。 高齢社会の中で、個人・家族・社会が果たす役割を考える。 地域の実情に即した社会福祉のあり方を考え、社会的に支えあっていくことの必要性について考える。	知識 思考力 ワークシート	8
3月 3 地域社会の一員としてのボランティア活動 生活設計	ボランティア活動の意義や活動上の注意について、理解を深める。 家庭基礎の学習のまとめとして、これから自分の将来について考え、生活設計の必要性を理解する。	知識 思考力 ワークシート 学年末考査	6